

別紙

I . 事業評価総括表 (単位：円)

番号	措 置 名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備、維持補 修又は維持運営等措置	体育施設整備事業	士別市	500,000	500,000	総事業費 551,210

Ⅱ. 事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名		交付金事業の名称							
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置		体育施設整備事業							
交付金事業者名又は間接交付金事業者名			士別市							
交付金事業実施場所			士別市朝日町							
交付金事業の概要			朝日農業者トレーニングセンターの1階ラウンジ、2階トレーニング室、卓球室の窓の網戸設置に要する費用の一部に交付金を充当します。 (1階ラウンジ6箇所、2階トレーニング室8箇所、卓球室4箇所)							
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標			○交付金事業に係る主要政策・施策 士別市まちづくり総合計画【朝日地区 地区別計画】（2018年度～2025年度） お互いの顔の見える地域だからこそ、細やかなコミュニティを形成する地域づくりをめざすとともに、少子高齢化に伴う、次世代の担い手の育成を進めます。また、合宿、観光などによる交流人口の増加をめざすため、地域で心のこもった“おもてなし”（ホスピタリティ）に努めます。 (4) 地域づくりの取り組み ①「現有施設の有効活用」 サンライズホールや各種スポーツ施設などの公共施設を多く有しているため、施設の利用促進と有効活用をするなかから、さらなる地域コミュニティを醸成します。 ○目標：農業者トレーニングセンターの利用者数 10,500人（令和6年度）							
事業開始年度			令和5年度		事業終了（予定）年度		令和5年度			
事業期間の設定理由										
交付金事業の成果目標及び成果実績			成果目標	成果指標		単位	評価年度		令和6年度	
			農業者トレーニングセンターの利用者数10,500人	農業者トレーニングセンターの利用者数(人)	成果実績	%			10,969	
					目標値	%			10,500	
					達成度	%			104.5%	
			評価年度の設定理由							
			令和5年度農業者トレーニングセンターの利用者数は令和6年度に把握可能となるため。							
			交付金事業の定性的な成果及び評価等							
			本交付金を活用し、朝日農業者トレーニングセンター1階ラウンジ及び2階トレーニング室、卓球室の窓に網戸を設置し、換気機能の向上及び良好な利用環境の確保が図られました。 引き続き、適切な運営を続け、安定的な利用者数の確保に努めるほか、利用者の利便性の向上、円滑な施設運営に努めていきます。							
			評価に係る第三者機関等の活用の有無							
			無							
交付金事業の活動指標及び活動実績			活動指標		単位	令和5年度	令和 年度	令和 年度		
			網戸設置箇所数(箇所)	活動実績	箇所	18				
				活動見込	箇所	18				
				達成度	%	100.0%	0.0%	0.0%		
交付金事業の総事業費等			令和5年度	令和 年度	令和 年度	備 考				
総事業費			551,210							
交付金充当額			500,000							
うち文部科学省分										
うち経済産業省分			500,000							
交付金事業の契約の概要										
契約の目的			契約の方法		契約の相手方		契約金額			
物品購入			随意契約(少額)		北昭産業株式会社 士別支店(士別市)		551,210			
交付金事業の担当課室			士別市市民部朝日支所地域生活課							
交付金事業の評価課室			士別市教育委員会生涯学習部合宿の里・スポーツ推進課							

別紙

交付金事業の成果目標及び成果実績に係る報告書

措置名	交付金事業の名称
公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	体育施設整備事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名	土別市
交付金事業の成果目標	農業者トレーニングセンターの利用者数10,500人
交付金事業の成果指標	農業者トレーニングセンターの利用者数（人）
評価年度	令和6年度
成果実績	10,969人
目標値	10,500人
評価年度の設定理由	令和5年度農業者トレーニングセンターの利用者数は令和6年度に把握可能となるため
交付金事業の定性的な成果及び評価等	本交付金を活用し、朝日農業者トレーニングセンター1階ラウンジ及び2階トレーニング室、卓球室の窓に網戸を設置し、換気機能の向上及び良好な利用環境の確保が図られました。 引き続き、適切な運営を続け、安定的な利用者数の確保に努めるほか、利用者の利便性の向上、円滑な施設運営に努めていきます。
評価に係る第三者機関等の活用の有無 (備考) 事業ごとに作成すること。	無